



## バーゼルワールド2010

パテック フィリップ ジュネーブ  
2010年3月

### パテック フィリップ・クロノグラフ5960Pモデル - 年次カレンダー搭載クロノグラフ

パテック フィリップにおいては、絶え間なく次々に新しいコレクションをつくり出して行くという習慣はない。むしろ既存のコレクションを発展させ、充実させて行くことに力を置いている。カラトラバ (1932年)、ゴールドン・エリプス (1968年)、ノーチラス (1976年) に見られるように、パテック フィリップのフラッグシップ・コレクションが、いずれも長いサクセス・ストーリーを有しているのはこのためであろう。新しい文字盤や新しいケース素材の採用は、コレクションを発展させるだけではない。各々のバージョンの製造個数が一定の限度を超えないことを保証するという効果もあるのだ。高級時計の愛好家、コレクターは、たとえそのタイムピースが限定コレクションでない場合も、所有するタイムピースが希少であり、追い求められるオブジェであり続けることを願っている。こうして2010年、パテック フィリップの年次カレンダー搭載クロノグラフには、個性的で洗練された新たなバージョンが加わる。

2006年に発表された年次カレンダー搭載クロノグラフは、エポーシュ (素材ムーブメント) から仕上げまで、パテック フィリップが完全自社開発・製造する初のクロノグラフ・ムーブメントを搭載した。自動巻機構を搭載したこのきわめて現代的なキャリバーは、ほとんど摩擦の影響を受けない、ディスクによる垂直クラッチを採用している。この真のマニュファクチュールによる創作キャリバーにパテック フィリップ特許の年次カレンダーを搭載することにより、パテック フィリップは数多くの愛好家たちの期待に応え、5960モデルは、発表と同時にマニュファクチュール・パテック フィリップの代表的なモデルのひとつとなった。プラチナ・ケースにアントラサイト文字盤を組み合わせた2006年のバージョンに加え、2009年にはシルバーグレー文字盤を備えたローズゴールド・モデルが加わった。そして今年、第2のプラチナ仕様バージョンとしてマット・ブルー・ソレイユ文字盤が登場したのである。

### 最も追い求められる2つのコンプリケーション機能を統合

フライバック機能付クロノグラフと年次カレンダーを搭載した5960Pモデルは、最も追い求められる2つのコンプリケーション機能をひとつのタイムピースに統合している。カレンダー・モジュールは、1996年にパテック フィリップが開発し、特許を取得した、年次カレンダー機構に基づいている。この機構は、従来のようにレバーを用いず、ほとんど歯車だけによって実現されている。すなわち、レバーの複雑な往復運動に代わり、シンプルな回転運動を基本とするというアプローチに基づいているパテック フィリップの年次カレンダー機構は、15年間の歴史を通じ、際立った機能性と信頼性により最高の評価を得てきた。特許取得の年次カレンダー機構は、月末が30日の月と31日の月を自動的に判別し、日付調整は毎年一回、3月1日にのみ行えばよい。曜日、日付、月を文字盤上部に並んだ3つの窓に表示する。また6時位置の小丸窓に現われる昼夜表示も年次カレンダー機構により駆動される。

クロノグラフ機構は、高級タイムピースの伝統に忠実な、スタート、ストップ、ゼロ復帰の各動作をコラムホイールにより制御する方式を踏襲している。しかし動力の伝達には、従来の歯車による水平クラッチ式に代わり、革新的な、ディスクによる垂直クラッチ式を採用している。この先進的な機構は、歯車同士の噛み合いがないため、クロノグラフ秒針の飛びやバックラッシュが起らず、きわめて高い信頼性を保証する。さらに従来の構造ではクロノグラフ



を常時作動させることは避けなければならなかったが、このシステムにおいては、精度にまったく影響を及ぼすことなく、クロノグラフ秒針を常時回転させてセンターセコンドのように用いることができる。それゆえ5960Pモデルは、これまでのクロノグラフに見られたスモールセコンドをもはや必要としないのである。

## プラチナ・ケースと文字盤のブルーが絶妙な色彩のハーモニーを実現

新しい5960Pモデルは、2006年に発表されたオリジナル・モデルと同じく、プラチナ950仕様のラウンド型ケース、反射防止処理済みサファイヤクリスタル・ガラス、およびケースバックはねじ込み式サファイヤクリスタル・バックを備えている。ケース右側には2つの丸型のクロノグラフ・プッシュボタン、その間には大型の操作しやすいリュウズが配置されている。ケース左側の9時～10時位置には、年次カレンダー表示調整用ボタン3個が配置されている。ケース直径40.50 mmの5960Pモデルは、パテック フィリップとしては大型のタイムピースである。その重厚な感触は、手首に着用した時の重量感により、さらに高められている。このタイムピースの明らかに男性的な性格は、クロノグラフとしてのテクニカルな外観と完璧に調和している。年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデルのニューバージョンは、プラチナ折り畳み式バックル付マット・ネイビーブルー・アリゲーター・バンドを装着している。

文字盤は完全に一新された。マット・ブルー・ソレイユをベースとし、ブルー、シルバーの2トーンの60分計、12時間計一体型クロノグラフ・サブダイヤルが6時位置に配置されている。ブルーのトーンがプラチナ・ケースの輝きと完璧な色彩のハーモニーを実現している。この新たな色彩が表示機能のオリジナリティをさらに強調している。大多数のクロノグラフと異なり、5960Pモデルは、スモールセコンド、時・分積算計の3つのサブダイヤルを備えていない。文字盤の下半分を占める、微細な同心円模様入りのブライト・シルバーグレー大型サブダイヤルは、分積算計と時積算計をひとつに統合している。長いレッド針が0～30（ブルー）、30～60（ブラック）の外周二重目盛に分を60分まで記録し、短いホワイト針が0～12の内周目盛に時を記録する。また12時間計の数字6の上に穿たれた小丸窓は、色分けされたディスクによりホワイトからダークブルー、ダークブルーからホワイトへと色を変え、昼夜の別を表示する。着用しなかったために時計が停止した後、時刻やカレンダーを合わせる際、これはたいへん有用な機能だ。日付が真昼ではなく真夜中の零時に替わるように調整するために、表示された時刻が昼か夜かを一目で知ることができるからである。

文字盤の上半分は年次カレンダー表示で占められている。10時～2時位置に弧状に配置された3つの窓に左から曜日、日付、月を表示する。12時位置の日付表示窓は他の2つよりも大きめのサイズとなっており、ダイヤモンド研磨ポリッシュ仕上げのホワイトゴールドのフレームが文字盤の下半分を占める丸いサブダイヤルと美的なコントラストをなしている。日付表示のすぐ下には、小さな指針によりゼンマイの巻上げ量を-と+の間で示すパワーリザーブ表示が配置されている。

文字盤に配置された8本のスレンダーなバレット型植字ホワイトゴールド・インデックス、11個の夜光ドット、およびスケールが最高の視認性を保証している。リーフ型の時・分針は、それぞれインデックス、分スケールの先端にちょうど達する長さとなっている。またクロノグラフ秒は、緻密な1/5秒刻みのスケール上に表示される。

年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデルのニューバージョンは、輪列におけるエネルギー効率のわずかな向上にせよ、外装の新しいカラーにせよ、時計製作においては、微細なディテールの変化がいかに重要であるかを立証するものといえよう。これらの小さな変化が、多大な効果を生み出すのである。



《報道資料》 ページ 3

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

丸山和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

maruyama@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

パテック フィリップ ホームページ

<http://www.patek.com> (英語)





## 技術仕様

### 年次カレンダー搭載自動巻クロノグラフ5960Pモデル

ムーブメント	キャリバーCH 28-520 IRM QA 24H自動巻ムーブメント コラムホイール式クロノグラフ、年次カレンダー、パワーリザーブ表示、 昼夜表示、センターセコンド（クロノグラフ秒針）
直径：	33 mm
厚さ：	7.68 mm
部品総数：	456個
石数：	40石
連続駆動可能時間：	最高55時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター、潤滑油を必要としないジルコン製ボール ベアリング採用
テンプ：	ジャイロマックス（4アーム、4マスロット）
振動数：	28 800 振動（片道）／時（4 Hz）
髭ゼンマイ：	ブレゲ式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・引き出した位置： 時刻合わせ ・押し込んだ位置： 巻上げ
表示針：	時針・分針（センター） クロノグラフ秒針／センターセコンド パワーリザーブ表示（12時位置）  60分計、12時間計一体型クロノグラフ・サブダイヤル（6時位置）： ・60分計（0～30（ブルー）、30～60（ブラック）の二重目盛に60分まで記録） ・12時間計
表示窓：	・曜日（10～11時位置） ・日付（12時位置）、ダイヤモンド研磨ポリッシュ仕上げホワイトゴールド枠付 ・月（1～2時位置） ・昼夜表示（6時位置）
プッシュボタン：	・クロノグラフ・スタートおよびストップ（2時位置） ・クロノグラフ・ゼロ復帰およびフライバック（4時位置）
調整ボタン：	・曜日調整（9時位置） ・日付調整（9～10時位置） ・月調整（10時位置）



外 装

ケース： プラチナ950  
反射防止処理済みサファイヤクリスタル・ガラス、  
ねじ込み式サファイヤクリスタル・バック、6時位置にダイヤモンドをセッティング  
3気圧防水

ケース寸法： 直 径： 40.50 mm  
直 径： 43.25 mm (リュウズ含む)  
厚 さ： 13.55 mm  
ラグ間隔： 21 mm

文字盤： マット・ブルー・ソレイユとシルバーの2トーンで構成  
8個の18金ホワイトゴールド植字アワー・インデックス  
11個のスーパーミノヴァ夜光ドット  
18金ホワイトゴールド夜光リーフ型時針・分針  
ステンレススチール・ロジウムプレート・サンドブラスト仕上げ・カウンター  
ウェイト付バトン型クロノグラフ秒針  
18金ホワイトゴールド・ロジウムプレート・サンドブラスト仕上げ・バトン型  
パワーリザーブ表示針  
  
微細な同心円模様のマット・ブルー・ソレイユ (中央) とロジウム・プレート (円周)  
の2トーンで構成される60分計、12時間計一体型クロノグラフ・サブダイヤル  
カウンターウェイト付バトン型12時間計表示針 (真鍮ホワイト塗装)  
カウンターウェイト付バトン型60分計表示針 (真鍮レッド塗装)

革バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーは  
マット・ネイビーブルー  
プラチナ折り畳み式バックル付

